

## 静岡県原子力防災訓練 (図上訓練)の実施結果

「原子力防災センター等運営訓練」

静岡県原子力安全対策課

## 原子力防災センター



## 合同対策協議会室



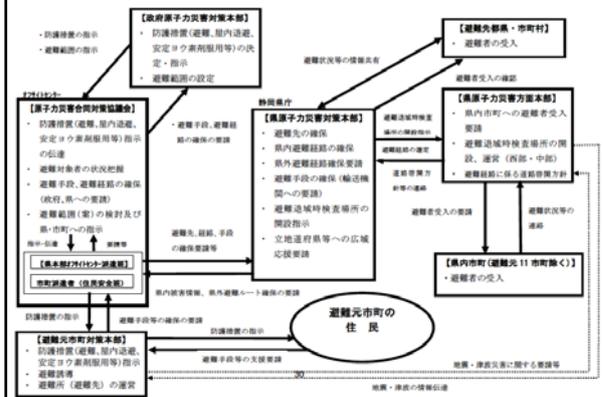
## 原子力防災センター等運営訓練の概要

- 日時 平成29年2月9日(木)午前9:30から  
午後3時30分まで
- 場所 原子力防災センター、県庁、関係市町等
- 想定 原子力単独の災害
- 手法 ブラインド方式
- 内容 防護措置の実施方針の決定訓練  
避難者受入可否の確認訓練  
原子力防災ポータルによる情報発信訓練  
等

## 訓練参加者

- プレーヤー(訓練参加者)
  - OFC、EMC、関係市町災害対策本部、静岡県原子力災害対策本部、(以下、県本部を通じて情報受伝達可)県各方面本部、県内市町、関係都県
- コントローラー(訓練統制)
  - 政府原子力災害対策本部(ERC)、病院・社会福祉施設、浜岡地域原子力発電所、公共交通機関、報道関係、その他全て

## 防護措置等に係る関係機関の役割と情報の流れ



## 訓練スケジュール(訓練開始時)

想定時間	実時間	訓練想定
2月7日	7:30	浜岡原子力発電所4号機において警報事態発生
	8:30	施設敷地緊急事態発生、東京原子力災害警戒本部・方面本部の設置 EMCの設置、緊急時モニタリング実施計画発出
	9:30	全面緊急事態発生、東京原子力災害対策本部・方面本部の設置、県OFC派遣班の派遣 PAZ避難指示、避難開始（※空間放射線量率に異常なし）
2月9日	2月9日	9:00 要員参集、ブリーフィング（※放射性物質の放出のおそれ）
訓練開始		

## 訓練スケジュール(午前)

想定時間	実時間	訓練想定
訓練開始		
2月9日	2月9日	9:30 PAZ避難の実施状況の整理等、緊急時モニタリング実施計画改訂 ○PAZ：避難等実施状況の確認、IPZ：住民（要配慮者等含む）の把握、受入可否の確認 ○緊急時モニタリング実施計画改訂の検討
	10:10	10:10 モニタリング結果報告（定時報告）
	10:20	10:20 【TV会議（30分）】 - プラント状況、モニタリング結果の確認 - 緊急時モニタリング実施計画改訂の検討状況 - PAZ：要配慮者の屋内退避・避難準備状況、住民避難の実施状況の確認 - IPZ：屋内退避・広報活動等の実施状況の確認、受入可否の状況の確認 - その他関係機関の体制・活動状況報告
	11:00	11:00 放射性物質の放出
	11:10	11:10 緊急時モニタリング実施計画改訂 モニタリング結果報告（定時報告：発電所敷地内の線量率に変化あり。） ○一時移転の準備（避難手段・避難ルート）の確認、避難遅延時検査場所の開設準備等 ○モニタリングの指示書作成、測定の手配
	12:00	12:00 一部の測定地点において12:00の1時間値が20 $\mu$ Sv/h超 （※更にこの後超過地点は拡大していく。）
訓練中絶 昼休み（12:00～13:00）		

## 訓練スケジュール(午後)

想定時間	実時間	訓練想定
【想定時間を24時間スキップして再開】		
2月10日	2月9日	13:30 防護措置（一時移転等）の指示文(案)発出 ○一時移転の準備状況の整理（受入先へ避難の伝達、避難手段・ルート）の確認、避難遅延時検査場所の開設等 ○モニタリングの実施状況の整理、他県・他機関への応援要請
	14:10	14:10 モニタリング結果報告（定時報告）
	14:20	14:20 【TV会議（30分）】 - プラント状況、モニタリング実施状況の確認 - 防護措置（一時移転等）の指示文(案)の確認及び実施方針案の検討 - 他県・他機関からの支援状況、原子力防災ポータルによる住民への周知方法の検討
	15:00	15:00 防護措置（一時移転等）の指示文発出 原子力防災ポータルによる住民への周知等
	15:10	15:10 訓練振り返り（各機関・機能別にて）
	15:30	15:30 訓練終了

## 緊急時モニタリングセンター(EMC)



## オフサイトセンター(OFC)

- 総括班
- 広報班
- 放射線班
- 医療班
- 住民安全班
- 運営支援班
- 実動対処班
- プラントチーム
- (原子力事業者)

## 総括班



広報班



放射線班



医療班



住民安全班



運営支援班



実動対処班



実動対処班(消防)



実動対処班(警察・海保)



プラントチーム



原子力事業者(中部電力)



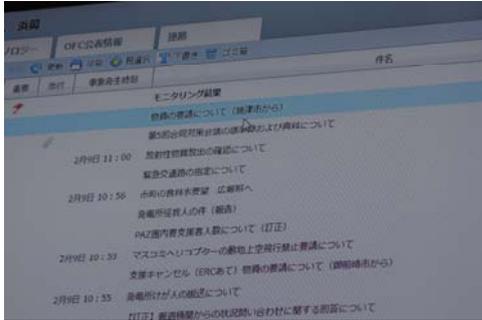
県オフサイトセンター派遣班



コントローラー(情報付与)



## 原子力防災活動情報システム



## 国、県、関係市町テレビ会議(1)



## 国、県、関係市町テレビ会議(2)



## 訓練記者ブリーフィング



## 視察(知事)



## 視察(防災・原子力学術会議委員)



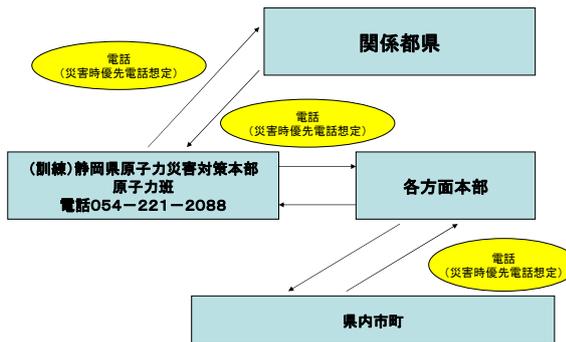
## 視察(キャンプ富士)



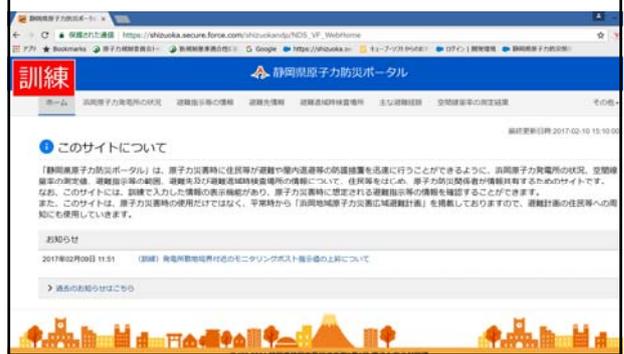
## 県庁、県内市町、関係都県

- 避難者受入可否の確認訓練
- 原子力防災ポータルによる情報発信訓練

## 情報の流れ



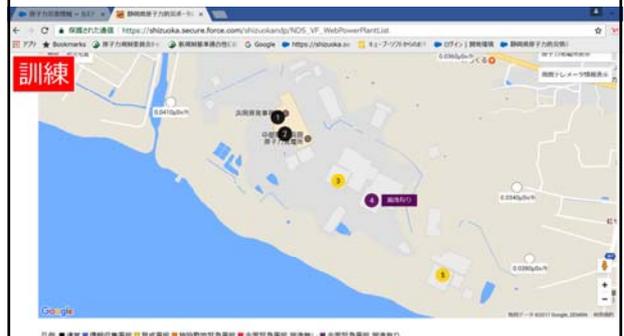
## 原子力防災ポータル(ホームページ)



## 「お知らせ」による情報発信 (facebook、ツイッターと連動！)



## 浜岡原子力発電所の状況(地図)



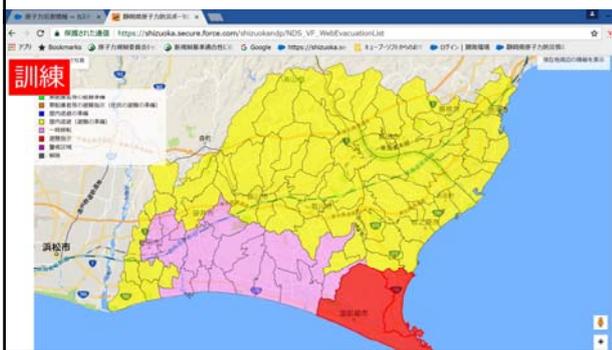
## 浜岡原子力発電所の状況(表)

発電所名	運転状況	運転開始年	運転停止理由	定期検査状況	放射性物質の漏洩の有無
1号機	停止中	昭和48年10月17日運転開始	平成21年10月22日運転停止	無	無
2号機	停止中	昭和48年10月22日運転開始	平成21年10月22日運転停止	無	無
3号機	停止中	昭和48年10月22日運転開始	平成21年10月22日運転停止	無	無
4号機	停止中	平成19年10月14日運転開始	平成24年10月14日運転停止	無	無

## 避難指示等の状況(訓練開始時)



## 避難指示等の状況(地図)



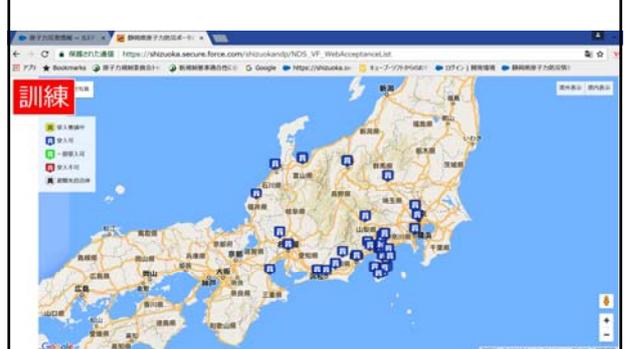
## 避難指示等の状況(表)

避難区域	避難区域の名称	避難区域の面積	避難区域の種別	避難区域の開始日
1	避難区域(大津川上流部)	3,772	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
2	避難区域(大津川下流部)	1,986	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
3	避難区域(大津川中流部)	136	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
4	避難区域(大津川下流部)	582	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
5	避難区域(大津川中流部)	332	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
6	避難区域(大津川上流部)	1,544	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
7	避難区域(大津川中流部)	1,230	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
8	避難区域(大津川下流部)	240	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
9	避難区域(大津川中流部)	5,300	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 14:00
10	避難区域(大津川上流部)	3,220	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
11	避難区域(大津川中流部)	2,886	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
12	避難区域(大津川下流部)	2,232	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
13	避難区域(大津川中流部)	1,434	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
14	避難区域(大津川上流部)	4,878	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 14:00
15	避難区域(大津川中流部)	1,140	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 14:00
16	避難区域(大津川下流部)	1,817	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 14:00
17	避難区域(大津川中流部)	2,877	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 14:00
18	避難区域(大津川上流部)	2,363	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30
19	避難区域(大津川中流部)	4,301	避難区域(避難小区域)	2017/02/07 8:30

## 避難先の受入可否の状況(県内)



## 避難先の受入可否の状況(県外)





## 成果

- 新たに整備された「原子力防災センター」において、国・県・市町と防災関係機関が緊密に連携し、活動する体制を検証した。
- 放射性物質の放出を想定し、放射線量の測定値に基づき防護対策を決定訓練により、緊急時モニタリング結果に基づく状況判断を検証した。
- 「原子力防災ポータル」による住民への情報伝達訓練を実施し、スマートフォン等による住民への情報伝達の有効性等を検証できた。

## 課題

- オフサイトセンターにおける国職員と県・市町職員との連携について、様々な異なる状況を想定した訓練が必要である。
- 特に、大規模地震等の複合災害を想定し、原子力防災センターでの活動と県庁・関係市町等との連携について研究する必要がある。